

令和7年度

議会報告資料



滑川町マスコットキャラクター
ターナちゃん

令和8年3月

滑川町議会

目次

議員名簿.....	2
議会運営委員会活動報告	3
令和7年度の主な活動	4
総務経済建設常任委員会 所管事務.....	6
令和7年度の主な活動	7
総務経済建設常任委員会 年間活動実績	8
文教厚生常任委員会 所管事務	14
令和7年度の主な活動	15
文教厚生常任委員会 年間活動実績	16
議会広報発行対策特別委員会報告.....	22

議員名簿

議長

総務経済建設常任委員会委員

内田 敏雄

副議長

議会広報発行対策特別委員長、議会運営委員会委員、文教厚生常任委員会委員

小澤 実

議会運営委員会 委員長

総務経済建設常任委員会委員

北堀 一廣

議会運営委員会 副委員長

総務経済建設常任委員会委員

瀬上 邦久

総務経済建設常任委員会 委員長

議会広報発行対策特別委員会委員

原 徹

総務経済建設常任委員会 副委員長

議会広報発行対策特別委員会委員

赤沼 正副

総務経済建設常任委員会委員

議会運営委員会委員

阿部 弘明

総務経済建設常任委員会委員

議会運営委員会委員

吉野 正浩

文教厚生常任委員会 委員長

議会運営委員会委員

西宮 俊明

文教厚生常任委員会 副委員長

議会広報発行対策特別委員会委員

谷嶋 稔

文教厚生常任委員会委員

議会広報発行対策特別委員会副委員長

上野 葉月

文教厚生常任委員会委員

議会運営委員会委員

松本 幾雄

文教厚生常任委員会委員

議会広報発行対策特別委員

中西 文寿

文教厚生常任委員会委員

議会広報発行対策特別委員

井上 章

議会運営委員会活動報告

- 所管の事務

- ① 議会の運営
- ② 会議規則、委員会条例等
- ③ 議長の諮問

- 主な活動内容

- ①年4回の議会定例会、臨時会の会期の決定及び議案審議
- ②議長の諮問事項に対し、調査研究し答申
- ③他自治体議会からの行政視察の受け入れ等
- ④議会運営上必要とされる知識・見聞を広めるための研修調査等

- 滑川町議会基本条例の特色

- ①町長等への反問権の付与

※会議等に出席している説明員等は、質疑等の趣旨を確認するため、議長又は委員長の許可を得て、質問者に対して反問することができる。

- ②滑川町議会報告会の開催

※議会は、町民に対して説明責任を有することを鑑み、議会の活動について報告と意見交換の場として、議会報告会を行うものとする。

- ③災害等発生時の議会の対応の明確化

※議長は、災害等により滑川町災害対策本部が設置された場合において、滑川町議会内に議会対策会議を設置することができる。

令和7年度の主な活動

実施日	事業内容
令和7年 4月21日	○第246回滑川町議会臨時会の運営について協議
5月21日	○第247回滑川町議会定例会の運営について協議
8月26日	○第248回滑川町議会定例会の運営について協議
11月25日	○第249回滑川町議会定例会の運営について協議
令和8年 1月29日	○第250回滑川町議会臨時会の運営について協議
2月24日	○第251回滑川町議会定例会の運営について協議

第 10 回議会報告会の準備

- ①令和7年9月5日
全員協議会を開催し、第 10 回議会報告会全般について検討
- ②令和7年 12 月4日
全員協議会を開催し、第 10 回議会報告会開催日時及びスケジュール等の詳細を決定
- ③令和8年1月 13 日
全員協議会を開催し、第 10 回議会報告会予行演習実施

議会改革の今後の課題

- ①議会運営の工夫点に関する調査・研修についての必要性
- ②情報公開の充実
- ③議会改革の更なる実現を目指しての調査、研究

総務経済建設常任委員会 所管事務

所管の課・局	主な事務
総務政策課	情報公開・自治振興・消防・防災・交通安全・ 総合振興計画・財政
税務課	個人住民税・法人住民税・固定資産税・軽自動車税
産業振興課 農業委員会	農林業・商工業・観光・土地改良・農地の賃借・農地転用
建設課	道路・橋梁・河川・都市計画・建築・開発
町民保険課	戸籍
会計課	収入及び支出・決算
上下水道課	水道用水の供給・施設工事・公共下水道・農業集落排水・ 浄化槽
議会事務局	定例会・臨時会・請願書等の受理・議会傍聴・監査事務

令和7年度の主な活動

実施日	事業内容
令和7年 5月20日	○年間活動計画策定
7月29日	○埼玉県防災学習センターの視察
8月20日	○埼玉西部クリーンセンターの視察
11月6日 ～7日	○県外合同所管事務調査 調査地 富山県中新川郡上市町 富山県滑川市 調査内容 災害への備え 観光振興
12月10日	○農業水路等長寿命化・防災減災事業等の現地視察調査 ・配水管布設替工事の現地視察 大字福田地内町道203号線 ・農業水路等長寿命化・防災減災事業の現地視察 大字水房地内（水房上沼防災工事）
令和8年 1月7日	○指定避難所空調設備設置工事の現地視察・年度総括 福田小学校・月の輪小学校の空調設備設置工事の状況調査

【総務経済建設常任委員会 年間活動実績】

7月29日 埼玉県防災学習センターの視察

水消火器による消火体験、最大風速30mの暴風体験、東日本大震災と同様震度の地震体験、火災に備えた煙体験、災害が起きた時の対応や日頃からの備えを学習。



8月20日 埼玉西部クリーンセンターの視察

鶴ヶ島市、鳩山町、毛呂山町、越生町の1市3町（地区内合計人口約13万人）のごみ処理を担うゴミ焼却施設を視察。処理能力は130トン/日。

最新式の高度排ガス処理設備を備えた焼却施設と高効率ごみ発電施設を併設。かまどベンチ・マンホールトイレ・備蓄物資も備え、鳩山町の指定避難所ともなっている。



11月6～7日 県外合同所管事務調査

調査地 富山県中新川郡上市町・富山県滑川市

調査内容 災害への備え・観光振興

滑川町と平成26年8月20日に「災害時相互応援協定書」を締結している富山県中新川郡上市町、及び令和7年11月17日に「災害時の相互応援に関する協定」を締結した滑川市を視察。

上市町

富山市の東に位置し、南北に長く伸びた長方形をなす。標高2,999mの劔岳を主峰とする山岳地帯から平野部まで総面積236.71 km²。人口18,354人、世帯数7,624（令和7年10月1日現在）

滑川市

富山市の北東、上市町の北に位置。富山湾に面し総面積は54.62 km²。人口32,373人、世帯数13,150（令和7年10月1日現在）

上市町の災害への備え

山岳地帯から平野部に向けて複数の川が横断しており、大雨、洪水、土砂災害や大雪等の自然災害に注意が必要。過去に川の決壊、橋の流出、豪雪による災害もたびたび発生。

自主防災組織が117の町内会の全てに組織され、町は「上市町自主防災組織行動マニュアル」作成し、各自主防災組織が実施する防災訓練などに助成を行っている。

上市町の観光振興

富山市や、滑川市、立山町等の近隣市町村と協力して、町のシンボル劔岳を中心に観光事業を推進。北陸新幹線の延伸開業に合わせたPRも実施。観光協会は任意団体として役場内にあった事務局から独立し専従職員を配置している。

滑川市の災害への備え

市内の9地区は想定される災害リスクが異なり、市総合防災訓練や防災講座では、それぞれの地区の災害リスクに合わせた内容として、避難所開設訓練や避難所運営訓練も行っている。

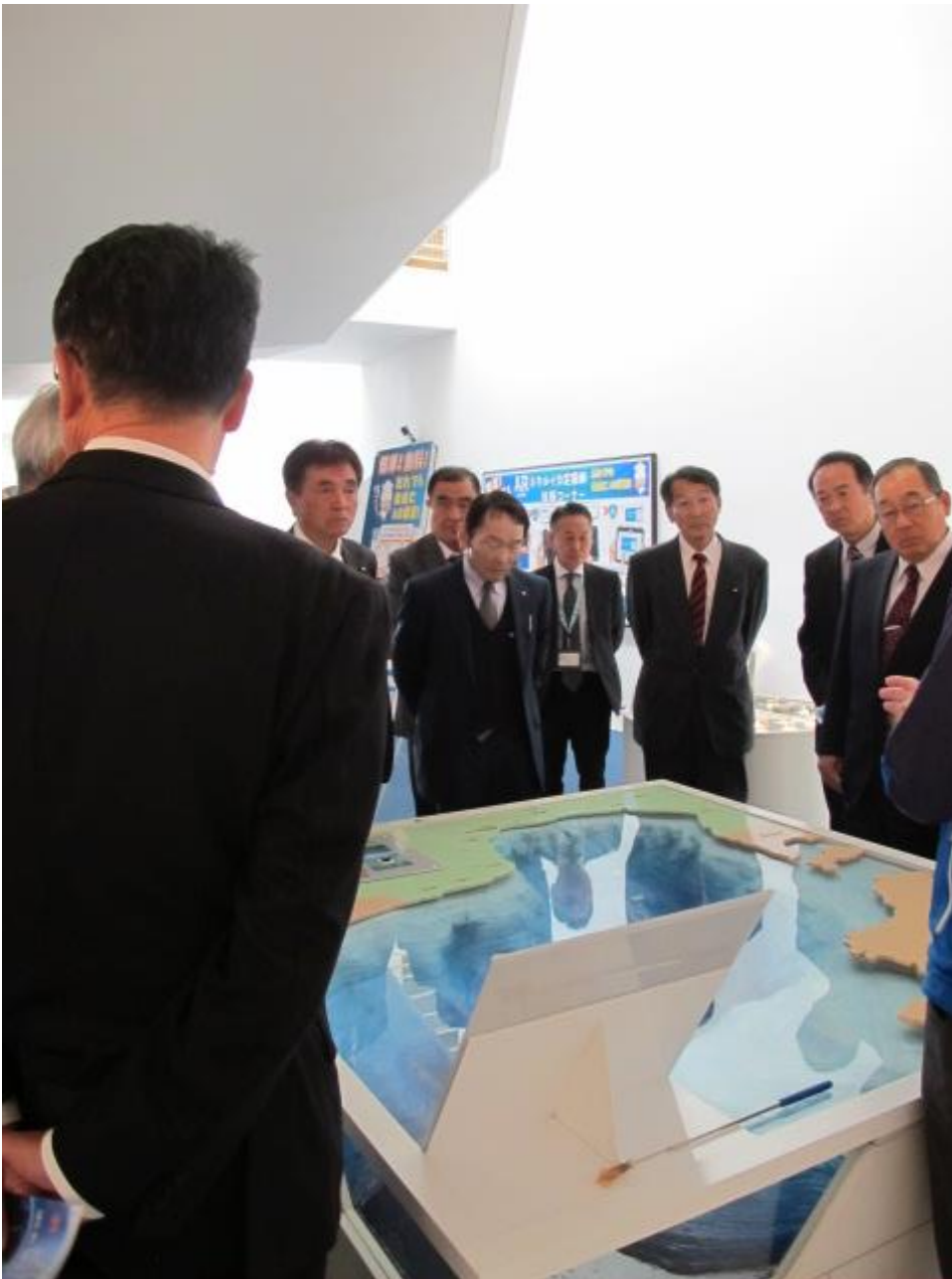
自主防災組織の活動や必要資機材の整備に関する補助、地域の防災士を増やすための防災士資格取得への助成を実施。

防災講座等を通じ地域の防災士との連携強化も図っている。

滑川市の観光振興

ほたるいかで有名な滑川市。「ほたるいかミュージアム」「ほたるいか海上観光」を中心に観光事業を展開。ほたるいか海上観光は運航率が50%~60%と低く欠航が多いなどの課題もある。

富山県東部の新川地域（滑川市、魚津市、黒部市、朝日町、入善町、立山町、舟橋村）で「一般社団法人 富山湾・黒部峡谷・越中にかわ観光圏協議会」を組織して広域連携し、インバウンド対策や広域的なプロモーションによる周遊観光の更なる強化等を図っている。



ほたるいかミュージアム

今後に向けて

災害への備え

上市町においても滑川市においても実際の災害現場を想定した実践的な防災訓練が行われているほか、防災士の育成にも助成がなされている。滑川町においても同様な取り組みの導入が期待される。

観光振興に関しては、両市町とも広域連携を図りながら取り組んでいるものの、観光資源を十分に活かし切れていないなど、様々な課題を抱えていることが窺われる。

「災害時相互応援協定書」「災害時の相互応援に関する協定」を締結している上市町及び滑川市とは、今後住民レベルでの交流の活性化を図り、災害時の相互応援の充実と互いの観光の振興にも繋がることが期待される。

12月10日 農業水路等長寿命化・防災減災事業等の現地視察調査

配水管布設替工事の現地視察 大字福田地内（町道203号線）



1月7日 指定避難所空調設備設置工事の現地視察・年度総括

福田小学校・月の輪小学校体育館の空調設備設置工事の状況を視察。



文教厚生常任委員会 所管事務

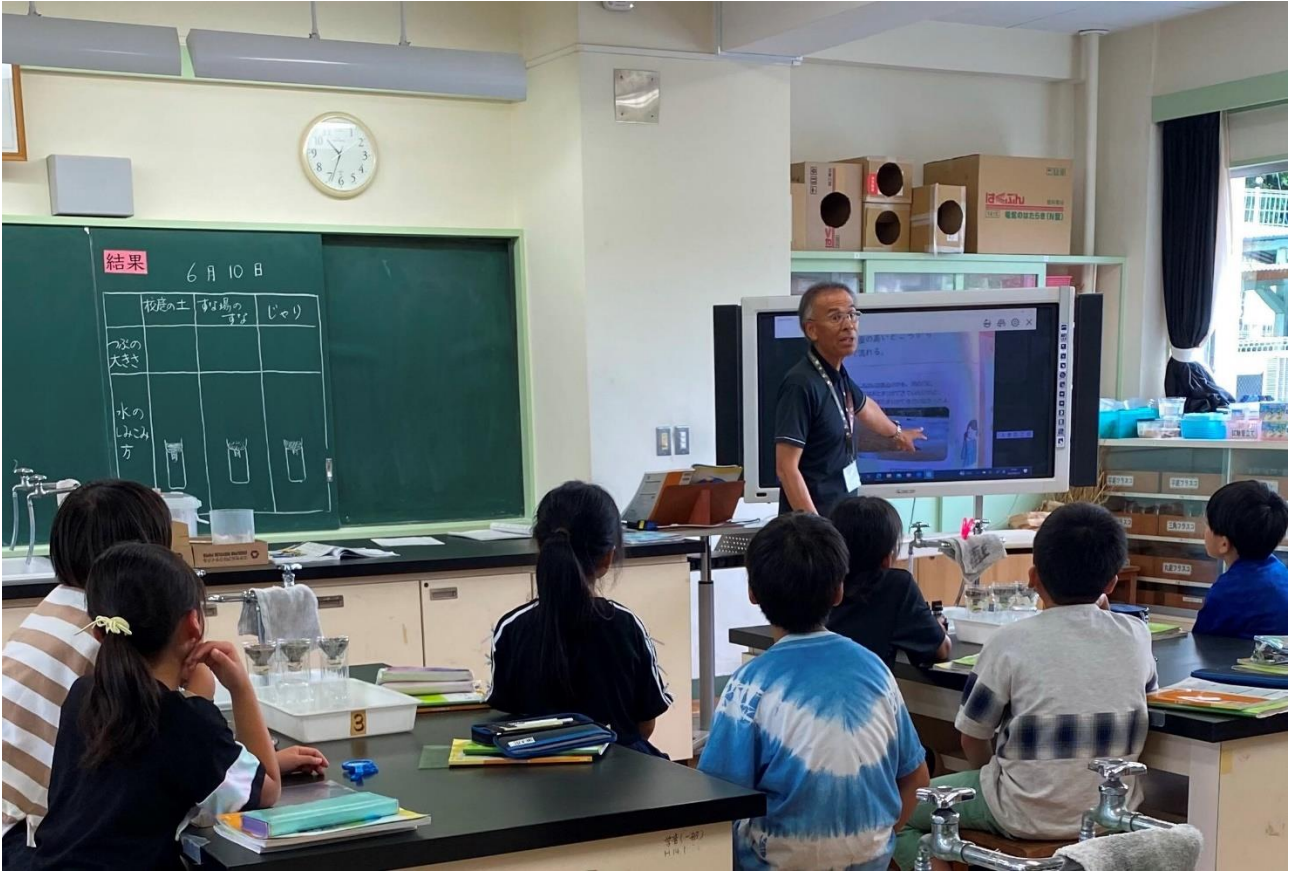
所管の課・局	主な事務
町民保険課	国民年金・国民健康保険・後期高齢者医療保険
福祉課	生活保護・障害者福祉・児童福祉・子ども家庭総合支援拠点・精神保健
高齢介護課	高齢者福祉・地域包括支援センター・介護保険
健康づくり課 (保健センター)	母子保健・予防接種・感染症・健康づくり・栄養指導
環 境 課	環境保全・公害防止・ごみ処理計画・埋立規制
教育委員会事務局	学校教育・生涯学習・生涯スポーツ・図書館・幼稚園・文化財保護

令和7年度の主な活動

実施日	事業内容
令和7年 5月13日	年間計画活動計画策定
6月10日	○福田小学校視察 ・理科の授業 ・福田小学校の教育 ・里山プロジェクトの取組
8月6日	○介護保険施設いづみケアセンター視察 自立支援を目指すリハビリ施設 ○埼玉森林病院デイケア「和」視察 医療専門職が関わり認知症状の改善を支援
11月6日 ～7日	県外合同所管事務調査 ○富山県上市町 若者のマッチングの取組 ○富山県滑川市 子育て支援の取組
12月18日	○福祉センター視察 こども家庭センターの事業 こども第三の居場所の事業
令和8年 1月14日	○リサイクル施設等視察 リバー株式会社 東松山事業所

【文教厚生常任委員会 年間活動実績】

6月10日 理科専科の先生による授業の視察



福田小学校



視察当日は雨のため、見学できませんでしたが、田植え体験の様子

8月6日 介護老人保健施設いづみケアセンター視察
埼玉森林病院デイケア「和」視察



いづみケアセンター

11月6～7日 県外合同所管事務調査

調査地 富山県中新川郡上市町・富山県滑川市

調査内容 少子化対策・子育て支援

富山県上市町の「若者のマッチングの取組」

○町では若者マッチング事業として婚活イベントを年1回開催。ボーリングで交流したあと、レストランで飲食を楽しむなどのイベントを開催している。

○出会い支援補助金事業を実施している。富山県の事業である成婚の機会づくりを支援する「adoor by とやまマリッジセンター」への入会者に対し、入会登録料の半分の補助する。さらに結婚新生活支援補助金事業として新婚夫婦の住宅取得・リフォーム・賃借、又は引越に係る費用を補助している。

滑川市の「子育て支援の取組」

○子育て支援の取組として、保育所等保育料軽減事業、副食費補助事業、子どもの医療費助成事業、子どものインフルエンザ予防接種費用助成事業を実施している。こども家庭センター事業として専門の資格を有する6名の支援員が相談支援にあたっている。

○家庭への支援としてオンラインで学習や進路相談を行ったり、中高生の試験費用の一部を補助するなどの取組を行っている。また、滑川市こども・子育て基本条例の制定を進めている。

（感想）

滑川町は「子どもファースト滑川」として、子育て支援策に先進的に取り組んできたため他自治体からも注目されている。「子育てファースト滑川」の基盤を名実ともにさらに盤石にすることが求められる。所管事務調査の成果を、滑川町のより良い町づくりに活かしていきたい。

12月18日 こども家庭センターの事業視察
こども第三の居場所の事業視察



こども家庭センター



こども第三の居場所

令和8年1月14日 リサイクル施設等視察 リバー株式会社東松山営業所



一般廃棄物処理状況についての視察

議会広報発行対策特別委員会

- 議会広報誌「なめがわ議会だより」の編集を7人の委員で行っている。
- 議会ごとに発行 3月議会→5月発行、6月議会→8月発行、
9月議会→11月発行、12月議会→2月発行
- 年4回、各月1日発行
- 初刊 昭和61年5月
- 発行号数 160号（令和8年2月発行分まで）
- 行政区を通じて、5,800部を全戸配布



～下記の場所でも入手できます～

森林公園駅、つきのわ駅、福田郵便局、月輪簡易郵便局、
コミュニティセンター

～町のホームページに掲載～

これまでのバックナンバーも見ることができます。

紙面の内容

- 審議内容
 - ・議案審議
 - ・議員の一般質問
町の行政全般にわたって質問し見解・説明等を求めるもの。一人質疑・答弁を含め50分の持ち時間
- 委員会報告
- 請願審査の結果報告
- 3月議会
 - ・所管事務調査等の報告
- 9月議会
 - ・新年度予算の審査
(町のお金の使い方を決めます)
 - ・前年度決算の審査
(お金がどう使われたか審査します)
- 6・12月議会
 - ・補正予算等の議案審議
- その他

編集作業の内容

- ① 第1回委員会
議会前に議会後の編集担当や編集日程の確認
↓ (議会)
↓ (議会後約一週間)
発言者が原稿を提出
- ② 第2回委員会
原稿をもとに編集作業
- ③ 第3回委員会
校正内容を確認
- ④ 第4回委員会
(第3回と同じ)
- ⑤ 第5回委員会
最終チェック・校了→印刷へ